

令和4年度 第1回議会報告会 まとめ

1. 開催日 令和4年5月14日（土）
2. 場所等 第1委員会室
1回目：10時00分～11時57分、2回目：14時00分～15時35分
3. 出席議員 竹内恵美子議長、清田文雄副議長、吉川重雄議員、石川則男議員、
吉川諭議員、二宮加寿子議員、奥津勝子議員、鈴木京子議員、
玉虫志保実議員、飯田修司議員、高橋英俊議員、鈴木たまよ議員、
渡辺順子議員、（欠席：柴崎茂議員）
4. 参加申込件数 会 場 ：1回目 12人、 2回目 8人
Z o o m ：1回目 7アカウント、2回目 3アカウント
5. 報告会における町民からの事前質問及び意見等
6. アンケート結果 別添のとおり

予算について（報告）

午前の部

質問：事業の進め方について：町長の説明不十分と言われているが、執行者は補助金の申請時期などのため進めようとする。町民は細かいところを説明してほしいと望んでいる。せめぎあいがあるのではないか。パブコメは機能していないと思う。説明会や議会との意見交換について議員の意見を聞きたい。

回答：この件については事前に質問をいただいているので、後ほどお答えします。

質問：駅前の土地の買収の話で民間に売られる心配について、討論があった。

民間が土地を売りたい場合は、町に最初に投げかける仕組みがあったように思う。町には駅前の計画があるので最初に町に相談しているのではないか。民間に売られる心配はしなくてもいいのではないか。

回答：民間に売る可能性はゼロではない。民間に売却する場合は2,000万円であるが、町に売る場合は1億円であるので、民間に売る可能性は少ないと思う。

質問：後期高齢者になり、10月から医療費負担が1割から2割になる。この件について陳情は出されていないか。中止にしてほしい。年金も減らされ、負担が大きくなる。予算委員会の採決はそのような状況を理解していないと思われる結果のようだ。

回答：議会でこの件を質問した。窓口負担はこれまでは1割と3割だったが、令和4年から1割、2割、3割となる。対象者は6,141人である。1割が60%、2割は30%、3割は10%。令和4年度の1割負担は3,685人で2割負担は1,842人と推定されると答弁があった。（3割は614人）後期高齢者医療費の保険料は広域で決めているので町の議決ではない。少し余裕があるようで、保険料を下げたとの情報もある。反対は1人だった。

午後の部

質問：中学校給食では長大の設計や学校の改修もあった。そして中止になったが責任はだれがとったのか。庁舎より中学校給食のほうが大事ではないか。

回答：デリバリーの後どういった給食ができるのか、長大が自校式・兄弟方式などの調査をした設計ではない。庁舎より学校のほうが先という意見もある。

質問：長大の調査はおかしい。給食のために改修もした。弁当箱も用意した。無駄使いだった。

回答：自校方式の実施設計の議案が出たが当初 5 億 7,000 万円が 9 億円に膨らんだため否決になった。

事前質問への回答

午前の部

質問：事業の進め方だが、先ほど庁舎の土地決定で、3つの候補地のメリット、デメリットが表になって比較していた。いろいろな意見がある、それぞれの意見を比較する表に具体的な数字も挙げて、メリット、デメリットがイメージできるものにして町民へ配り、それに基づいて議論をするようなことが必要ではないか。

回答：町がこれまで行ってきたのは、主にパブコメとアンケートなので説明不足になっている。いろいろな手法を使ってほしいと思う。自治基本条例は見直しが始まっているので注目してほしい。

意見：議会が率先して見本を示してほしい。支持者の意見を吸い上げる機会があるので町へ提案するくらいの気概を持ってほしい。

質問：給食は白紙では困る。教育施設の老朽化対策のほうが先と言って給食問題を怠ってきて緊急避難的に白紙のままではいけない。確約をとったうえでの白紙を認めるべき。社協の問題もなぜ一斉に退職になったのか一般会議などをして対策をする議会であってほしい。

回答：町はスケジュールを白紙にしたのであって、政策決定を白紙にしたわけではない。

教育施設の長寿命化計画もしなければならない。その中で給食施設が4つでいいのか、一つにするのか、町全体の問題の問題である。

社協についても昨年1年間議員が一般質問を行ってきた。それでも足りないと言われるかもしれないが委員会でも3回の閉会中の審査を行った。町が把握している会計と社協の報告に齟齬がある。社協は一法人で半分民間である。どこまで突っ込んで行かれるか難しいところもある。議会はできることをやってきた。

質問：石神台に住んで 40 年以上になる。二宮に近い知り合いも多い。何年か前に大磯・二宮の合併の話があった。庁舎の建て替えは本町と二宮でも考えている。二宮にはラディアンや温水プールがあり大磯町民も利用している。運動公園は二宮町民も利用している。合併もいいと思うが話はあるのか。

回答：合併の話は大磯町議会であがっていない。

質問：初めて参加した。町と議員のコミュニケーションが不足しているように思う。より良い町にしてほしい。広報でもわからない点もよくわかってよかった。

庁舎の件、3 か所の候補地では少ないように思う。検討会も 8 回と 6 回では少ない。命を守ることにウエイトを置いてほしい。建替えたらそこしかない。利便性も何に対してかわからない。大災害が起きた時は住民だけでなく、職員もいる。立ち止まって考えてもいいのではないか。

回答：3 月に基本構想ができたばかり、庁舎は平成 13、14 年で耐震改修はしたが強度不足。災害拠点としての必要数値を下回っている。建て替えは平成 28 年から検討をはじめ、耐震を第 1 に考えて進めている。
議会の中にもいろいろな意見があることをお伝えしておく。

質問：大磯は人口を増やす観点が見えない。給食は子どもにとってサービスになるのでこのままでは子供を持っている人は来たくない。

社協がこのままでは老人は困るので大磯には来たくない。人口が増えなければ税収は上がらない。町は観光に力を入れて町民サービスが進んでいない。

私たちはサービスを望んでいる。町が活発になることを望んでいる。

人口が増えないと税収が上がらない。

回答：全国どここの自治体も人口を増やすことを考えている。大磯も同様。総合計画にも子供を増やす政策はある。

午後の部

質問：家の近くの防潮堤は高さが不足している。近所の人は津波が怖くて寝られないと言っている。対策はできているのか。

回答：北浜海岸は砂が堆積して海岸は広がっているので防潮堤に沿って波が堆積している。砂を取らないと波が駆け上がるのは町も承知しているはず。伝えておく。

質問：社協は不明朗な点が多い。区長会からも役場からも理事が出ている。もう少し突っ込んだ話をしてほしい。

会費 300 円も集めているが会計報告は出ているのか。予算は会費の 300 円が原資なのか。町からも補助ができている。はっきりしてほしい。

回答：町の公金の使い道については福祉文教委員会で3回の審査を行った。決算も町の資料と社協の資料に齟齬があった。町に申し入れも行った。社協の中にも監査委員がいて監査を行っている。300 円の会費はあくまで任意である。集めることは町内会と町との話と思う。

会費は任意であるが町の町内会費に組み込んで集めると違法との判決もある。町からはその点を言っている。